公立高校入試情報　宮崎県

【社会】

令和5年度宮崎県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問は，地１・歴１・公1・地歴公の計４問。
〇小問数は37問（昨年は33問）。文章記述問題は５問（昨年は９問）。
●出題傾向について
〇文章記述問題は，穴埋め式が多い。題意にそった記述ができるようにしたい。
〇公民分野では，身近な，あるいは時事的なテーマを切り口にした出題が見られる。身近な社会問題に普段から目を向けるようにしたい。
〇各分野とも，記述問題も含め，資料を用いた問題が多い。資料の読み取りに慣れておきたい。

■　資料読み取り問題の出題

・記号選択か文章記述かを問わず，資料を読み取らせる問題が多い。資料の中には，教科書にはないものもあるので数多くの資料にふれておく必要がある。

■　活用問題の出題

・複数の資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため，資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

★宮崎県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●		●	●
		日本の姿	●	●	●	●
		世界各地の人々の生活と環境		●		●
		アジア州		●	●	●
		ヨーロッパ州，アフリカ州		●	●	
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州		●	●	
		地域調査の手法	●			●
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方	●	●	●	●
		近畿地方，中部地方			●	
		関東地方，東北地方，北海道地方		●	●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本				
		古代国家の歩み	●	●		●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●		
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●		●	●
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本			●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活		●		●
		個人の尊重と日本国憲法	●		●	
		現代の民主政治，国会	●		●	●
		内閣・裁判所，三権分立		●		●
		地方自治	●	●	●	●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉		●	●	
		地球社会と私たち	●	●	●	
		分野統合		●		●
出題形式別の傾向		**大問数**	4	4	4	4
		小問数	42	42	33	37
		記号解答	15	14	20	24
		用語記述	8	8	4	8
		文章記述	18	20	9	5
		作業・作図	1			